

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	地方独立行政法人長野県立病院機構					
代表者名	氏名	本田 孝行		役職名	理事長	
主たる事務所の所在地	長野県長野市大字南長野字幅下692-2					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	病院					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	5,685	4,832	5,657		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	12,190		12,059		
調整後排出量	t-CO ₂	12,190	10,361	12,059		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	61		61		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	97				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

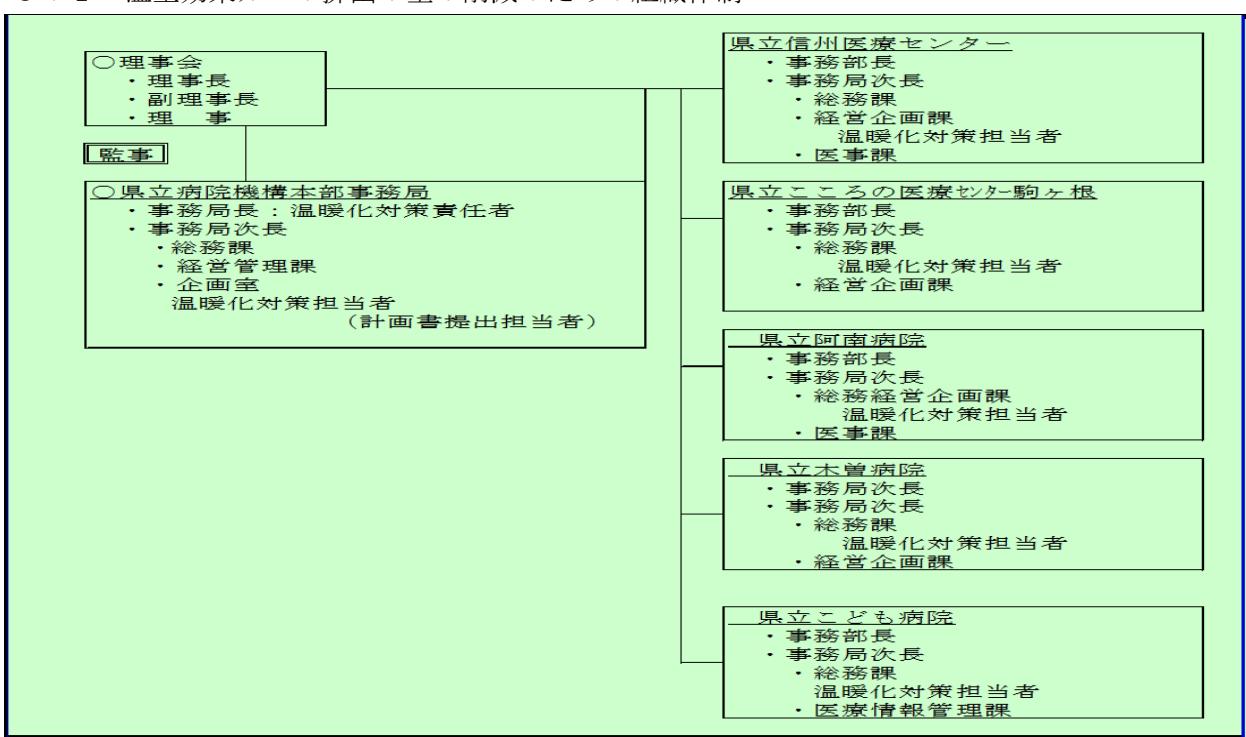
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.pref-nagano-hosp.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式 1 号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

持続可能で低炭素な環境エネルギー地域社会を続けるために貢献する。					
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等					
目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

長野県温暖化対策病院協議会：年2回程度

様式1号 (総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号 (総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	0	t-CO ₂			単位
	調整後排出量		t-CO ₂	基 準 原 単 位		
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 単 位		t-CO ₂ /
2025 年 度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排 出 量	0	t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		
2023 年 度	調整後排 出 量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排 出 量 等 の 増 減 理 由						
第二年度	排 出 量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		
2024 年 度	調整後排 出 量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排 出 量 等 の 増 減 理 由						
第三年度	排 出 量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		
2025 年 度	調整後排 出 量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	97	t-CO ₂			単 位	
2022 年度	調整後排出量			基 準 原 単 位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基 準 年 度	実 施 予 定	第一 年 度	第二 年 度	第三 年 度	備 考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	照明設備	院内全体のLED化検討	2023～2025	300		
2	エネ起	空調機	パッケージエアコン間引き運転の検討	2023～2025	150		
3	エネ起	空調機	設定温度、湿度の適正化	2023～2025	33	2023	
4	エネ起	ポンプ	ポンプの運転管理（流量・圧力）	2023～2025	20		
5	エネ起	照明設備	LED・インバーター照明器具への交換 高効率省エネ蛍光管・人感センサー採用	2023～2025	32	2023	
6	エネ起	熱源設備	ターボ冷凍機の冷却水温度の適正管理 と冷却用ファンの運転発停管理を実施	2023～2025	25	2023	
7	エネ起	空調機	各室内的温度・加湿・除湿の適正管理 を実施、及び換気設備（サイクル）の 間欠運転を実施	2023～2025	25	2023	
8	エネ起	熱源設備	標準の冷水温度より温度下げて蓄熱し 冷熱量を増加し昼間電力を節約。 (ヒートシフト+料金節減)	2023～2025	20		
9	エネ起	熱源設備	冷凍機の冷却水入口温度を標準値に キープするため、ベストの冷却塔の管 理を実施	2023～2025	20	2023	
10	エネ起	空調機	外調機等のスケジュール運転・コイ ル、フィルター清掃及び交換の徹底管 理を実施	2023～2025	16	2023	

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0						
1,500k1以上 3,000k1未満	2	7,168	2	7,277				
1,500k1未満	4	5,022	4	4,782				
合計	6	12,190	6	12,059				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル 自動車				
その他 (ハイブリッド等)	3	3		
合計	3	3	0	0
自動車総数	61	61		
次世代自動車導入 割合	4.9	4.9		

様式1号
(総括票)

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	
自転車の利用促進	一部の病院において駐輪場を設置している。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	
物流の合理化	

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称		R5年度
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している		
<input checked="" type="checkbox"/> ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		R5年度
<input type="checkbox"/> その他			

16 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

①デマンド（最大需要電力）監視装置で院内電力負荷を手動解放等で対応し、ピーク電力の制御及び契約電力の超過を防止。（デマンド・レスポンス含む）②二次冷温水ポンプの搬送動力削減の為インバーターの手動周波数設定運転を実施。③スマートラップの機能点検（ストレーナの清掃、弁部摩耗点検・動作機能点検）を実施してドレイン排除機能・蒸気漏洩防止に努めています。④エネルギーの使用コスト削減の為、積極的に空調用冷温水の作成をチラー等での夜間蓄熱電力を使用。